

“地域の避難所・緊急避難場所”の 公共施設は安全ですか？

相談
無料

地震時における施設倒壊の要因となる活断層の位置を特定することで、安全・安心な住民生活を支援し、社会に貢献します。

※写真提供：国土交通省九州地方整備局

※公共施設の新規建設や建替えのときには注意してください！



防災拠点
公共施設

- 施設の**新規建設**
- 施設の老朽化による**建替え**
- 学校統廃合による校舎**建替え**



☞施設の耐震改修が済んでいても活断層をまたいで建設すると、地震時の地盤のズレにより**施設が倒壊する危険性があります。**

※公表されている図書では、活断層の位置は記載されていますが、机上調査のため大まかなものとなっています。



施設倒壊を抑制するためには
活断層の位置を避けることが重要！



学校

市役所

保育園

図書館

公民館

体育館

公園

センター

活断層調査を実施した上で、
施設の安全性について支援アドバイスをいたします！



高品質を追求し未来を創造するオンリーワンカンパニー

中央開発株式会社

〒332-0035 埼玉県川口市西青木3-4-2

URL: <https://www.ckcnet.co.jp>

■技術サポート

ジオ・メンテナンス事業部

Tel : 048-250-1481

E-mail: ckc_post@ckcnet.co.jp

❖ 私たちが支援アドバイスできること

● 活断層の有無の判断

👉 調査の結果より、活断層の有無を判断します。

● 活断層の位置の特定

👉 調査の結果より、活断層の位置を特定します。

● 活断層の性質の評価

👉 調査の結果より、活断層の性質（地震発生履歴等）を評価します。

★ 施設建設場所の安全性を評価

予定箇所の安全性を評価するとともに、地震被害を最小限に抑える安全な場所を提示します。

※写真提供：国土交通省九州地方整備局

❖ 通常の活断層調査の流れ

①文献調査

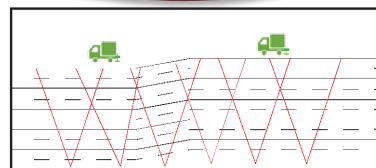
公表されている都市圏活断層図等により、活断層の有無や位置を机上調査します。



予算に応じ最適な調査方法を提案します

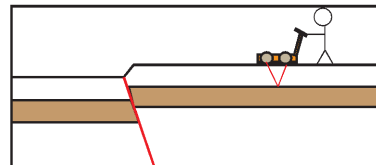
②反射法地震波探査

活断層の有無や位置を大まかに調査します。



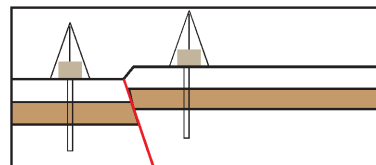
③地中レーダー探査

活断層の位置を詳細に調べます。



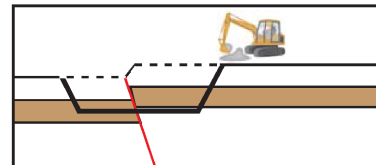
④ボーリング調査

実際に地中の地盤試料を採取し、地層を比べることで活断層の有無を判断します。



⑤トレンチ調査

地面に溝状の穴を掘削することで、活断層を直接肉眼で確認し、活断層の性質を評価します。



❖ 実績

【支援アドバイスの実績】

- ◇秋田県内における学校建替え
- ◇大阪府内における学校建替え
- ◇石川県内における構造物新規建設

【公共事業における活断層調査の実績】

- ◇平成 29 年度 群列ボーリング調査（産業技術総合研究所）
- ◇平成 28 年度 音波探査及び海上ボーリング（産業技術総合研究所）
- ◇平成 28 年度 熊本地震激甚被害原因解明調査（産業技術総合研究所）
- ◇平成 27 年度 ボーリング調査（産業技術総合研究所）
- ◇平成 26 年度 断層帯の活動履歴調査（産業技術総合研究所）